

SORACOM の「SPS テクノロジーパートナー」に認定 ノーコードで SORACOM のサービスと Gravio が連携し IoT データの利活用を推進

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、株式会社ソラコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉川憲、以下ソラコム）のパートナープログラム「SORACOM パートナースペース（以下、SPS）」のテクノロジーパートナーに認定されたことを発表します。

■アステリアが「SPS テクノロジーパートナー」に認定された背景

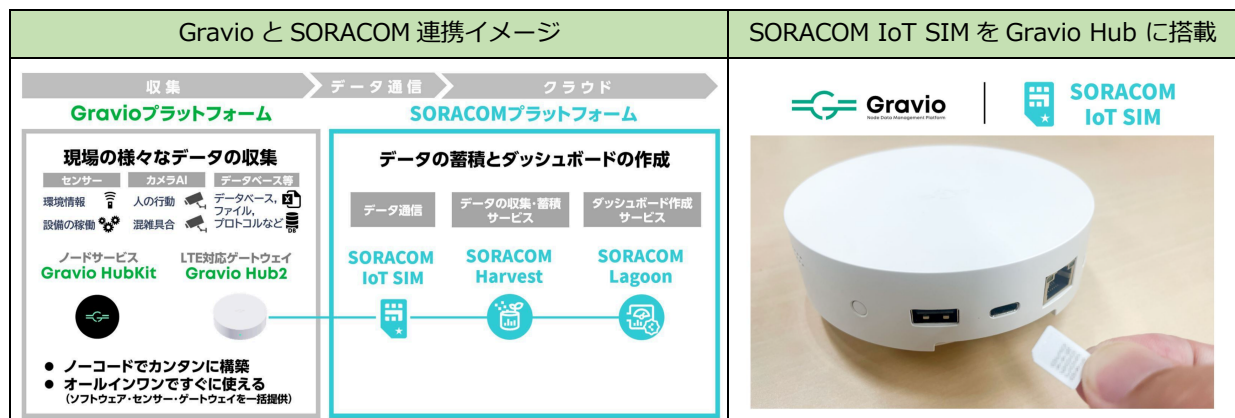
幅広い業界でのデジタル化や DX ニーズが加速するなか、センサー等で収集した多様なデータの活用が活発になっています。特に IoT を採用したシステムの構築には、センサーやデバイス、通信、セキュリティ、クラウドなど様々な専門領域が必要となるなか、ソラコムは IoT エコシステムの形成とユーザーの課題解決に向けたパートナー制度「SPS」を 2015 年にスタート。SPS は、現在までに約 950 社超（2023 年現在）の企業が参画する IoT エコシステムです。



アステリアが提供する「Gravio」は、AI を搭載した IoT 統合プラットフォームとして 2017 年に発売を開始。2023 年 7 月に提供を開始した最新版では、IoT データ収集／制御の核となる Gravio Hub が SIM に対応し（写真）、クラウド連携も可能となりました。また、従来から Gravio が持つ特長である「ノーコード」により、センサーからのデータ収集や機器制御にあたってプログラミングが一切不要なことから、多様な業種の企業・団体に採用されてきたことも評価され、「SPS テクノロジーパートナー」に認定されました。

これにより、Gravio が SORACOM の認定ソリューションとして登録され、両社のプラットフォームが相互に連携することが可能になります。SORACOM IoT SIM[※]を Gravio Hub に搭載することで、Gravio で収集されたセンサー情報を SORACOM の各種サービスとノーコードで連携。IoT や AI を介した現場でのデータ収集や活用が容易になります。さらに、WiFi サービスが無い場所でも LTE 回線等でネットワーク接続が利用できることから、多要素化、多拠点化するビジネスシーンのスマート化に重要となる高度なデータ収集・活用を実現します。

今後、アステリアではあらゆる場所でのデータ活用をさらに加速し、業務の自動化・遠隔化に貢献することで導入企業の情報資産の利活用をさらに促進します。



※：SORACOM IoT SIM／日本を含むグローバルな国と地域で SORACOM のデータ通信サービスを利用可能な SIM。通信デバイスに組み込んで利用する。

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社（2023 年 8 月 1 日現在）を超える企業に導入されています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platío は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノード統合プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。

また、（一社）ブロックチェーン推進協会、ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■IoT プラットフォーム「SORACOM」について（Web サイト <https://soracom.jp/>）

IoT プラットフォーム SORACOM は、世界の 170 以上の国と地域でつながる IoT 通信を軸に、IoT を活用するために必要となる回線管理、クラウド連携、遠隔アクセス、セキュリティ強化などのサービスを提供します。データ通信サービス「SORACOM Air」の契約数は 500 万回線以上、世界中の 20,000 超のさまざまな業界・規模のお客様にご利用いただいています。

■ノード統合プラットフォーム「Gravio」について（Web サイト <https://www.gravio.com/jp>）

Gravio は、様々な場所に設置されたノードで現場の各種データを収集し、Gravio Cloud サービスへ集約・統合をすることで情報の一元管理を行います。これらのデータは、様々なサービスとのシームレスな連携が可能となり、効果的な活用を実現するとともに、ノーコードかつ直感的な画面設計による簡単な操作で各種設定が可能です。システム構築に必要なノードおよびクラウド両方のソフトウェア、データ格納、管理サービス、ノードデバイスやセンサーにより、複雑になりがちな現場 DX をシンプルに実現いたします。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉

TEL：03-5718-1297 / 携帯：080-7709-5212（齋藤） / E-mail：press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 グローバル Gravio 事業部：垂見智真

TEL：03-5718-1240 / E-mail：gravio-jp@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platío、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。ソラコム、SORACOM、又はソラコムの商品・サービス名称等は、株式会社ソラコムまたはその関連会社の商標または登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。